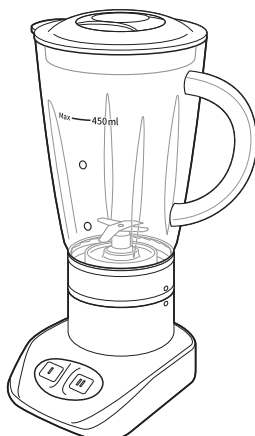


ミキサー

品番: YKA50L

取扱説明書



Yselect

■安全上のご注意.....	2
■使用上のお願い.....	5
■各部のなまえ.....	6
■付属品.....	6
■組み立てかた.....	7
■使いかた.....	9
■お手入れのしかた.....	11
■困ったときは.....	12
■おもな仕様.....	13
廃棄について.....	13
■保証書.....	14
保証規定.....	15
■アフターサービス.....	16

はじめにお読みください


このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。


安全上のご注意

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。




絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。





	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
--	-----------	--

	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
--	-----------	--

絵表示の例




	注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。		行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
--	------------------------------	---	---------------------	---	-------------------------

一般的な注意事項

 警告	
 電源プラグを抜く	<p>異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く (異常状態の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異臭がする ・異音がする ・電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる ・電源プラグ、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする ・触れるとビリビリと電気を感じる ・本体が変形している、製品の一部に割れ・ゆらみ・がたつきがある <p>火災・感電の原因になります。</p> <p>このようなときはすぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。</p>
 分解禁止	<p>機器を分解しない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 分解禁止	<p>お客様自身による修理・改造はしない</p> <p>感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店または弊社にご依頼ください。</p>






 注意	
 禁止	<p>本書に記載以外の用途や方法で使用しない</p> <p>けがや事故の原因になります。</p>
 禁止	<p>業務用として使用しない</p> <p>本製品は一般家庭における使用を想定した製品です。業務用途では絶対に使用しないでください。</p>
 禁止	<p>本製品の付属部品以外は取り付けない</p> <p>けが・感電・火災の原因になります。</p>





電源・電源コード・電源プラグについて







 警告	
 分解禁止	<p>電源プラグ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>表示された電源電圧、交流 100V 以外の電圧で使用しない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>





安全上のご注意 (つづき)

使用方法について

⚠ 警告	
 必ず守る	電源プラグは定格 15A のコンセントに直接差し込む また、延長コードなどは使用しない 火災・感電の原因になります。
 禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 火災・感電の原因になります。
 禁止	電源プラグ・電源コードをキズつけたり、破損させない また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 使用禁止	電源プラグ・電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社お客様サポートセンターに交換を依頼する そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
 使用禁止	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。












⚠ 注意	
 注意	電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因になることがあります。
 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、電源プラグを持って引き抜く 感電の原因になります。
 必ず守る	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着しているときは拭き取る 火災やショートの原因になります。
 電源プラグを抜く	使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災や発火の原因になります。









⚠ 警告	
 水ぬれ禁止	本体や電源プラグ、電源コードを水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。
 禁止	製品を安全に取り扱うことのできる大人の注意・監視の元以外では、子どもや身体の不自由な方、取り扱いに慣れない方だけで使用しない また、幼児の手の届く所で使用・保管・放置したり、製品で子どもが遊ばないようにする 感電・けが・やけど・事故の原因になります。
 禁止	運転中に容器を外さない けがをする原因になります。 容器を外すときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてからおこなってください。
 禁止	運転中に容器ふたを開けない けがの原因になります。
 禁止	容器の中にスプーンやはしなどを入れて使用しない けがや故障の原因になります。
 禁止	カッターや、回転部を露出したままで運転しない けがをするおそれがあります。

⚠ 注意	
 禁止	電源コードを束ねた状態で使用しない コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 禁止	たこ足配線はしない 火災の原因になります。
 禁止	本体を落としたり、ぶつけたりしない また、強い衝撃をあたえない 故障や破損の原因になります。
 禁止	屋外では使用しない 故障の原因になります。



安全上のご注意 (つづき)

使用方法について (つづき)

 注意	
 禁止	運転中に移動させない けがや事故、製品故障の原因になります。
 禁止	材料が入っていない状態で運転しない モーターが過熱し、故障の原因になります。
 禁止	長時間の連続運転(1分間を超える)はしない 故障の原因になります。
 禁止	容器に定格容量(450ml)以上の材料を入れない 適量でないと、作動しなかったりふきこぼれの原因になります。
 禁止	40℃以上の食材や液体は使用しない また、カッターの回転により食材や液体が飛びはねる場合があるので、必ずふたをする やけどや故障、容器の破損などの原因になります。
 必ず守る	調理の際は、本体・カッターユニット・容器を正しく確実に取り付けから使用する 作動しなかったり、故障の原因になります。
 禁止	本体とカッターユニットを取り付けた容器の間に、ものを入れたり差し込んだりしない やけどや感電・故障の原因になります。
 禁止	氷だけの粉碎、水分の少ない固形物だけの粉碎をしない 破損・故障の原因になります。
 禁止	容器を電子レンジやオープンに入れない また、容器に入った調理物を電子レンジやオープンレンジで加熱しない 破損の原因になります。
 禁止	容器にカッターユニットを取り付けた状態で食材を入れて保存しない 部品の劣化や故障の原因になります。 調理後は容器から食材を取り出して洗浄してください。



 注意	
 禁止	カッター部は鋭利なため、直接手で触れない けがの原因になります。とくに容器から食材や調理物を取り出すとき、洗浄のときは十分に注意してください。
 禁止	容器・ふたを冷蔵庫や冷凍庫に入れない 破損の原因になります。
 必ず守る	容器の取り付け・取り外しやお手入れの際は、カッター刃が完全に停止するまで絶対にカッターユニットを取り付けた容器を本体から取り外さない また、電源プラグをコンセントから抜いておこなう けがや事故、製品故障の原因になります。
 必ず守る	移動するときは、必ず容器と本体それぞれをしっかりと持つ 落下してけがの原因になります。
 禁止	シミのつきやすいものや、変色しやすいものの上では使用しない 中身がふきこぼれ、汚損する場合があります。
 禁止	次のような場所には置かない、使用しない <ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所 ・水や油のかかりやすい場所 ・室温、湿度が高い場所 ・火気の近く ・カーペットやビニール袋などの上 ・直射日光が長時間当たる場所 ・大理石のテーブルなどの上 ショート・火災・感電・変形・故障の原因になります。
 禁止	安全スイッチを細い棒などで押さない スイッチが入ったままですと回転部が回転し、けがをするおそれがあります。




保管・お手入れについて

 注意	
 禁止	食器洗い機や食器乾燥機を使用して本製品を洗浄・乾燥しない 変形・変色・破損などの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

保管・お手入れについて (つづき)

⚠ 注意	
 使用禁止	お手入れの際、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤(シンナー・ベンジンなど)は使用しない 変形・変色の原因になります。
 水ぬれ禁止	本体を丸洗いや水に浸けたりしない 火災やショートの原因になります。

⚠ 注意	
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう 火災・感電の原因になります。
 注意	鋭利な刃があるため取り扱いには注意する けがの原因になります。
 必ず守る	お手入れのあとはよく乾かす ぬれたままにしておくと、臭いが付く場合があります。

使用上のお願い

はじめてお使いになるとき

- 容器、容器ふた、カッターユニットは食器用中性洗剤で洗い、よくすすいだあと、十分に乾燥させてからお使いください。
※ 本体には絶対に水をかけないでください。

ご使用上の注意

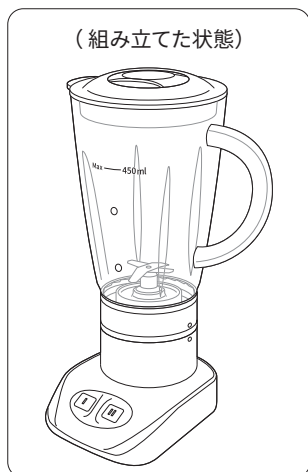
- 定格運転時間(1分間)を超えて連続運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。
それ以上使用する場合は、必ず30分以上休止してから使用してください。
材料が多すぎたり粘り気が強いと動作しなかったり、途中で止まったときは、すぐにスイッチを切り、容器内の材料を減らしてください。
※ モーターに負荷がかかると保護機能が働いて運転が自動停止します。モーターが冷えてから再度ご使用ください。
- 容器が空の状態では運転しないでください。故障の原因になります。
- 使用できる材料を確認して使用してください。故障や破損の原因になります。

- 材料が多すぎてカッター刃の回転が停止したときは、すぐに運転を停止してください。故障や加熱の原因になります。停止後、電源プラグを抜いてから、材料を少なくして再度運転してください。
- 付属品以外のものを取り付けて使用しないでください。
- 本製品は屋内で使用し、屋外では絶対にご使用にならないでください。
- 製品が破損したとき、また製品に異常を感じたときは、直ちにご使用を中止してください。
- 使用後は必ずお手入れをしてください。
- お客様の不意による破損・故障・けが・事故・火災に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 本書に記載のない目的や方法での使用、および指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。

本製品の用途について

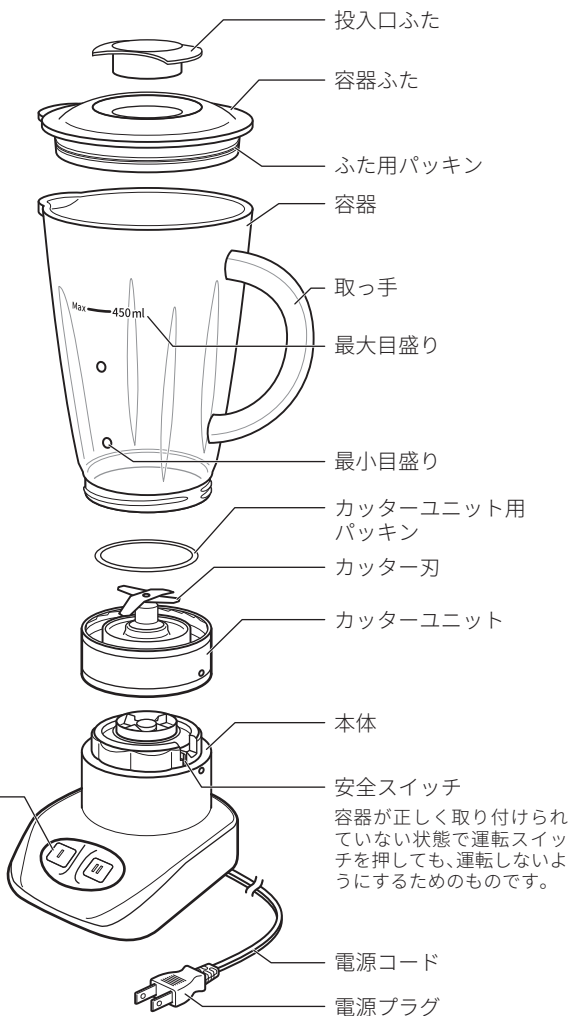
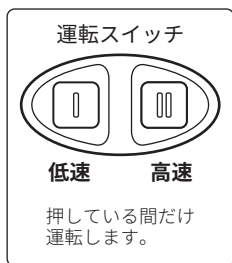
- 本製品は一般家庭における使用を想定した製品です。業務使用など、その他の用途では絶対に使用しないでください。

各部のなまえ



① ご注意

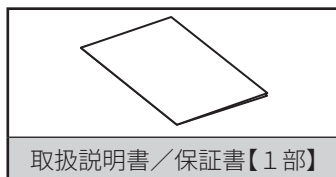
- ・ カッター刃には直接手を触れないでください。けがをする原因になります。



付属品

付属品が入っているかご確認ください。

※ 本書に記載のイラストは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

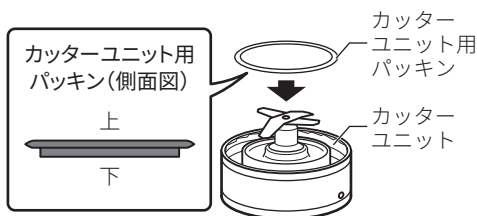


組み立てかた

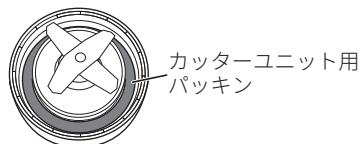
1 カッターユニットにカッターユニット用パッキンを取り付ける

①ご注意

- ・カッター刃でけがをしないようご注意ください。



(取り付け状態)

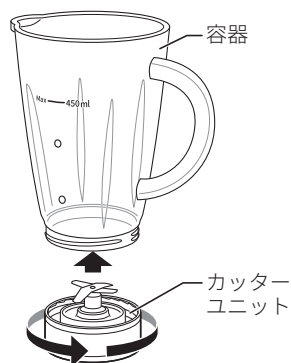


2 カッターユニットを容器の底部に取り付ける

右の図のように矢印の方向に回して取り付けます。

①お願い

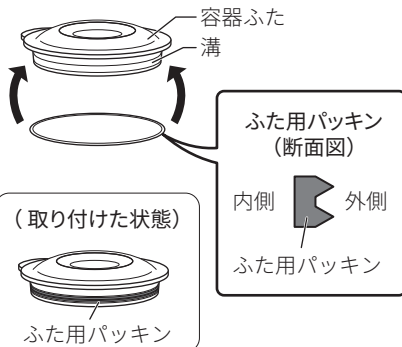
- ・ぐらつきがないよう、しっかりと締め込んでください。
締め付けが足りない場合、調理物が漏れるおそれがあります。



うまくはまらない場合は、反対方向に半周程度回してから矢印の方向に回してください。

3 容器ふたの溝に沿うようにして、ふた用パッキンを取り付ける

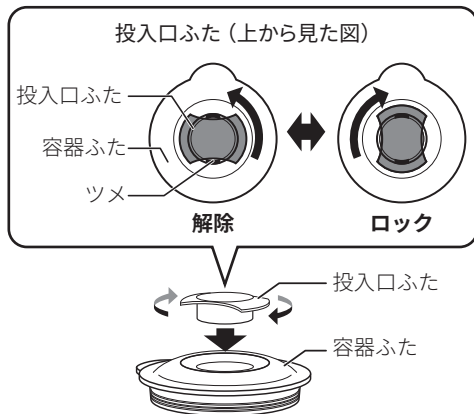
※ パッキンは凸凹のある方が外側です。



組み立てかた (つづき)

4 容器ふたに投入口ふたを取り付ける

容器ふたツメ部と投入口ふたの持ち手部分を合わせてはめ込み、投入口ふたを時計回りに止まるまで回します。



5 容器に容器ふたを取り付ける

容器の注ぎ口と容器ふたのタブ部分とを合わせてください。



使いかた

使用できない材料

本製品は、水などの液体と一緒に食材をジュースやピューレ状にする、かくはん作業にお使いいただけます。フードプロセッサー・ドライミル・フードカッターなどとは異なり、水分の少ないものを混ぜる・こねる・ペーストにする、粉状にする、大きなものをカットする機能はありません。

●以下の材料の調理はできません。

ロックアイス	市販のロックアイスの粉碎はできません。 ※角氷は粉碎できますが、氷の破片が残る場合があります。(角氷は3cm以下のものを使用し、50g以上は入れないでください。)
完全に冷凍された果物・野菜	冷凍された食材は、半解凍してからご使用ください。
肉・魚類	挽肉作りなどには使用できません。
泡立てや生地作り	卵白の泡立て・生クリームホイップ・パン・ケーキ・パイ生地作りには使用できません。

●以下の場合には必ず液体と一緒にかくはんして調理してください。(単独での使用は禁止です)

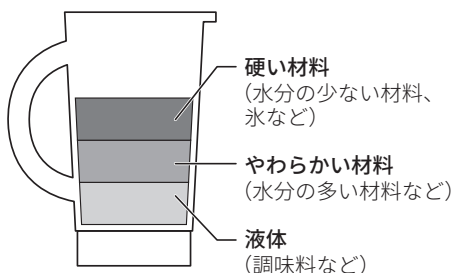
粘り気の強い食材	茹でたじゃがいも、長いも、しいも、流動食、はちみつ、水あめなど
乾物	パルメザンチーズ、乾燥昆布、朝鮮人参、乾燥大豆、穀物、乾物、煮干し、ごま、コーヒード、アーモンドなど

①ご注意

- ・ 氷や固形物だけではかくはんできません。必ず液体を入れて使用してください。
- ・ 40℃以上の材料や、凍った材料は使用しないでください。

材料の入れかた

- 容器に入れる材料は、液体、やわらかい材料(水分の多い材料など)、硬い材料(水分の少ない材料や氷など)の順に入れてください。
- 材料はすべて約2cm角以下の大きさに切ってから使用してください。
- 氷を使用する場合は、必ず家庭用製氷皿で作った角氷(約3cm以下)を使用し、50g以上は入れないでください。
- 容器に入れる材料は、すべて合わせて最小目盛り(110ml)以上、最大目盛り(450ml)以下にしてください。



①ご注意

- ・ 材料が浸る程度の液体が入っていないときは、最後に液体を足してください。
- ・ 材料によっては最大量まで入れると、うまくかくはんできずに停止する場合があります。

使いかた (つづき)

1 材料を入れ、容器にふたをする



①ご注意

- 最大容量(450ml)の目盛り以上に材料を入れしないでください。
- 40℃以上の液体は入れしないでください。

2 容器を本体に乗せる

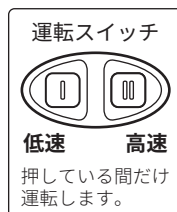
カッターユニット部にある●印と本体右横にある●印が合うようにして乗せてください。



3 電源プラグをコンセントに差し込む

4 調理を始めるには、容器ふたをおさえながら高速または低速いずれかのスイッチを押す

スイッチを押している間だけ、カッター刃が回転してかくはんをおこないます。お好みの状態になるまで何度かスイッチを押してください。



低速	おもに柔らかめな食材に適しており、適度な食感がある仕上がりととなります。
高速	おもに硬めな食材に適しており、細かくなめらかな仕上がりととなります。

①ご注意

- 定格運転時間(1分間)を超えて連続運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。それ以上使用する場合は、必ず30分以上休止してから使用してください。材料が多すぎたり粘り気が強いため動作しなかったり、途中で止まったときは、すぐにスイッチを切り、容器内の材料を減らしてください。

※モーターに負荷がかかると保護機能が働いて運転が自動停止します。モーターが冷えてから再度ご使用ください。



メモ

- 調理中に材料をつぎ足す場合は、投入口ふたを開けて入れてください。



5 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、容器を本体から取り外す

6 容器ふたを開けて調理物を取り出す

お手入れのしかた

 警告	 水ぬれ 禁止	本体や電源プラグ、電源コードを水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。
---	--	---

- お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
- ご使用後は必ず毎回お手入れをしてください。

 注意	 電源プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう 火災・感電の原因になります。
--	---	---

①ご注意

- ・ アルコール・ベンジンおよびシンナーなどは絶対に使用しないでください。破損・変形・変色などの原因になります。

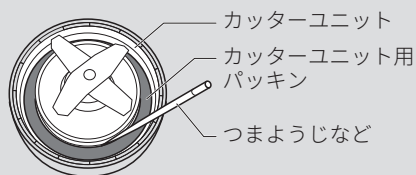
容器・容器ふた・投入口ふた・ふた用パッキン

やわらかいスポンジに食器用中性洗剤をつけてよく洗ってください。洗ったあとは十分にすすぎ、乾燥させてください。

ふた用パッキン、カッターユニット用パッキンはそれぞれ外してお手入れしてください。

カッターユニット用パッキンの外しかた

- ① パッキン内側のすき間につまようじを差し込みます。
- ② パッキンの縁に沿って、つまようじを移動させながら取り上げます。

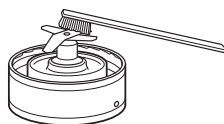


①ご注意

- ・ 表面の硬いスポンジや金属たわしなどは表面を傷めますので絶対に使わないでください。
- ・ 食器洗い機や食器乾燥機は使わないでください。
- ・ 使用する細い棒は、先端が針のように鋭利なものは使用しないでください。破損の原因になります。

カッターユニット

柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗います。よくすすいだあと、十分に乾かします。
※カッターユニットは浸け置き洗いしないでください。



①ご注意

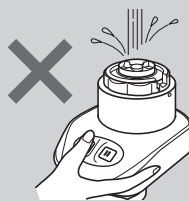
- ・ カッターユニットのお手入れの際は、カッター刃でけがをしないようご注意ください。
- ・ カッター刃は取り外しできません。

本体

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れを拭き取ります。
汚れがひどい場合は食器用中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取ってください。

①ご注意

- ・ 本体は水洗いできません。絶対に水に浸けたり、水をかけたりしないでください。



水洗いできません

困ったときは

使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表で確認してください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター（➡裏表紙）までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
スイッチを押しても運転しない、運転してもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが抜けている。 電源プラグが抜けかかっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	<ul style="list-style-type: none"> 容器が正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> カッターユニット部にある●印と本体右横にある●印が合うようにして乗せてください。
	<ul style="list-style-type: none"> スイッチを押し続けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品はスイッチを押している間だけカッター刃が回転し、かくはんをおこなう仕様です。
振動が大きい カッター刃の回転が遅い カッター刃が回らない	<ul style="list-style-type: none"> 材料の切りかたが大きすぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料を小さく切りなおしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 材料が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料を減らしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 氷が引っ掛かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 氷を取り除いてください。
材料が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> カッターユニットと容器が正しく締め付けられていない、または締め付けが足りない。 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に止まるまでしっかりと締め付けてください。
	<ul style="list-style-type: none"> パッキンが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> パッキンを正しく取り付けてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ふたがきちんと取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ふたをしっかりと容器に取り付けてください。
カッター刃が空回りする（うまく混ざらない）	<ul style="list-style-type: none"> 材料の量が少なすぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料の量を増やしてください（最低でも110ml必要です）。
	<ul style="list-style-type: none"> 氷を入れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> 氷の量を減らしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 材料が上下に分離している。 	<ul style="list-style-type: none"> ヘラなどで材料を混ぜ合わせてください。
カッターユニットが容器から外せない	<ul style="list-style-type: none"> カッターユニットを容器に締め込みすぎている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①電源プラグをコンセントから抜き、容器内を空にして、容器ふたを外した状態で本体にセットします。 ②本体を手で押さえて容器のふちを持ち、容器を反時計回りに回してカッターユニットの締め込みを少し緩め、本体から取り外します。 ③カッターユニットを容器から取り外します。

おもな仕様

品名	ミキサー	
品番	YKA50L	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	160W	
連続使用時間(定格時間)	1分間	
質量	約 1.5kg (本体+カッターユニット+容器)	
外形寸法	約 150 (W) × 145 (D) × 273 (H) mm (本体+カッターユニット+容器)	
容器容量	450ml	
電源コード長	約 1.2m	
材質	本体	ABS樹脂
	ふた	ポリプロピレン
	容器	ガラス
	カッター刃	ステンレス
	カッターユニット	ABS樹脂
容器耐熱温度	約 70°C	
容器耐冷温度	約 0°C	
付属品	取扱説明書/保証書	

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

廃棄について

- 本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政・自治体などの指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

保証書

品名	ミキサー	品番	YKA50L
お客様	お名前 様		
	ご住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	<h1>見本</h1>		
	お電話		
お買い上げ日	20 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日		
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間		
販売店	店名 住所 電話		

※保証対象は本体のみ（付属品は保証対象外）となります。

保証書 (つづき)

保証規定

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証書に記載の「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
 - ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
 - 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- **本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。**

アフターサービス

- 万一、本製品を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償はいたしかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たる所、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品名	ミキサー	品番	YKA50L
-----	------	----	--------

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複製・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。